

小児がん診療施設 情報公開

医療機関名	慶應義塾大学病院	
住所	東京都新宿区信濃町35	
施設ホームページ	https://www.hosp.keio.ac.jp/	
<<患者相談窓口>>		
名称	がん相談支援センター、小児外科 小児がん相談窓口	
電話	03-5363-3285	
F A X	なし	
メールアドレス	pediatric-surgery-group@keio.jp (小児外科)	
対応可能時間	月～金 9:00から17:00 小児がん相談窓口はwebで随時	
<<医療機関相談窓口>>		
名称	がん相談支援センター	
電話	03-5363-3285	
F A X	なし	
メールアドレス	なし	
対応可能時間	月～金 9:00から17:00	

施設の特徴(アピール)	
難治性白血病および神経芽腫に対する遅延のない造血細胞移植が可能です。白血病・リンパ腫に対するCAR-T細胞療法も常時お引き受けします。神経芽腫、肝芽腫などの小児外科系腫瘍、骨軟部腫瘍などの整形外科系腫瘍、腎芽腫などの泌尿器科系腫瘍、脳脊髄腫瘍に対しても質の高い手術と化学療法を行っています。15歳未満の小児だけでなく、地域がん診療連携拠点病院として、思春期・若年成人(AYA世代)の小児がんの治療も可能です。多職種の医療者が連携してひとりひとりの患者に手厚い対応を行っています。外来診療では、小児がん経験者に生じるさまざまな問題に対応可能な専門診療が整備され、成人期になっても継続的な長期フォローアップが可能です。入院病棟は安定したWiFi環境が整備されています。	
診療受け入れ容量	
小児がん病床(対応可能数)	60(6A1:40, 6A2:20)
集中治療床(うちPICU、HCU)	48(小児ICU 6、HCU 26)
外来化学療法(◎実績あり、○可能)	◎
休日・夜間救急対応(◎院外患者対応可能(条件記載)、○院内患者のみ対応可能)	◎ 事前連絡が必要
フォローアップ外来(◎フォローアップ専門外来、○そのほかの外来)(外来日)	◎ 木金(小児科)、月火木金土(小児外科)、月火金土(整形外科)、水金(泌尿器科)、木・金(第2/第4)(脳神経外科)
小児がんセカンドオピニオン対応可能診療科	小児科 小児外科 整形外科 泌尿器科 脳神経外科

診療実績(初発・再発別) (再発例は再発で紹介された症例のみ)	2024			2023			2022		
	初発	再発	合計	初発	再発	合計	初発	再発	合計
造血器腫瘍	7~9	1~3	11	13	1~3	14	7~9	1~3	7~9
急性リンパ性白血病	4~6	1~3	4~6	7~9	1~3	7~9	1~3	1~3	1~3
急性骨髄性白血病	0	0	0	0	0	0	1~3	0	1~3
まれな白血病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MDS/MPDのうちCML	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
MDS/MPDのうちCMLを除く	1~3	0	1~3	0	0	0	0	0	0
非ホジキンリンパ腫	0	1~3	1~3	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
ホジキンリンパ腫	1~3	0	1~3	0	0	0	0	0	0
その他のリンパ増殖性疾患	0	0	0	1~3	0	1~3	0	0	0
組織球症(HLH)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織球症(LCH)	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
その他の組織球症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の造血器腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Down症TAM登録	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固形腫瘍	24	0	24	38	1~3	40	29	1~3	32
神経芽腫瘍群	1~3	0	1~3	0	0	0	1~3	0	1~3
網膜芽細胞腫	0	0	0	1~3	0	1~3	0	0	0
腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	1~3	0	1~3
肝腫瘍	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
骨腫瘍	1~3	0	1~3	7~9	0	7~9	4~6	1~3	4~6
軟部腫瘍	4~6	0	4~6	4~6	1~3	7~9	4~6	0	4~6
胚細胞腫瘍(脳・脊髄病変以外)	1~3	0	1~3	0	0	0	0	0	0
脳脊髄腫瘍	7~9	0	7~9	17	0	17	12	1~3	14
その他の固形腫瘍	4~6	0	4~6	4~6	0	4~6	1~3	0	1~3
その他の固形腫瘍(具体名)	大腸癌、胸腺腫、脾(SPN)、中皮腫、皮膚癌、甲状腺癌、上咽頭癌、								

※再発症例は、対象年において他施設から紹介された再発がんの症例です(自施設での再発症例は含みません)。

診療実績(入院数)	2024	2023	2022	2021	2020	2019
小児がん入院患者延べ数	154	185	126	85	98	219
小児がん入院患者在院延べ日数	4,274	4,418	3,203	1,947	3,570	4,487
全入院患者延べ数(施設全体)	27,583	26,389	24,916	23,314	20,137	26,091
全入院患者入院在院延べ日数(施設全体)	306,947	302,568	296,437	277,136	253,762	308,948

診療実績(造血幹細胞移植)	2024	2023	2022	2021	2020	2019
同種造血細胞移植	3	3	0	3	1	2
同胞間造血細胞移植	0	1	0	0	0	1
家族間ハプロ造血細胞移植※	1	0	0	1	0	0
非血縁造血細胞移植	0	1	0	1	0	0
臍帯血移植	2	1	0	1	1	1
自家造血細胞移植	1	2	8	0	3	4
合計	4	5	8	3	4	6

※HLA完全一致または一座不一致の親子間移植も含みます

死亡患者数	2024	2023	2022	2021	2020	2019
血液腫瘍	0	0	0	0	0	0
固形腫瘍	1	0	0	0	1	1
脳・脊髄腫瘍	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	0	1	1

集学的治療実施体制(10例/年以上:◎、可能:○)	化学療法	手術	放射線
固形腫瘍(下記以外)	○	○	○
脳腫瘍	○	○	○
眼・眼窩腫瘍	○	○	○
骨・軟部腫瘍	○	○	○

療養環境・支援	
面会時間	現在は毎日14時～19時
面会可能者	両親、同胞、祖父母、親戚 年齢制限:高校生以上
集中治療室面会時間	現在は毎日14時～16時 そのうちの30分程度、状況に応じて判断
面会可能者	両親、同胞、祖父母、親戚 年齢制限:高校生以上
付き添い(○不要、◎希望で24時間可能、□24時間必要、△夜間必要、▽その他(具体的に記載))	□ 付き添いは患者家族の希望があった場合に対応。付き添い者の交代は最低限とし、大部屋付き添い者は原則女性(母)。集中治療室の付き添いは出来ない。
入院可能年齢	6A 20歳未満まで(原則として)

相談窓口	○
患者家族宿泊施設(◎敷地内、○近隣)	○
代表的施設名	アフラックペアレンツハウス浅草橋/亀戸
患者同胞短時間預かり施設(◎院内、○近隣)	
患者家族休憩室(◎予約不要、○予約要)	
院内患者家族会(名称、連絡先)	名称:「さくらの会」、連絡先:ko.sakuranokai@gmail.com

院内学級(◎:分教室、○:訪問教育)	○
通院患者の通学(○可能)	○
ベッドサイドでの授業(○可能)	○
高校生への教育支援体制(◎:分教室、○:訪問教育)	○
通院患者の通学(○可能)	○
ベッドサイドでの授業(○可能)	○
就学前児童保育	

診療機能	
病理組織診断	○
放射線治療	○
臓器移植(対象臓器)	○ 肝臓、小腸、腎臓
一般社団法人日本造血細胞移植学会非血縁者間造血幹細胞移植を施行する診療科の認定基準(診療科)	カテゴリー1 血液内科
臍帯血移植認定施設	
輸血・細胞療法センター	○
集中治療部(◎小児専門もあり、○あり)	○
長期フォローアップ(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎ 院外患者は原則18歳未満での紹介のみ
移行医療(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎
緩和ケア(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎
思春期・青年期がん診療(高校生以上)(◎実績あり、○可能)(対応可能年齢)(特色)	◎ 年齢制限は疾患による 治療内容と年齢により患者の希望に対応

専門資格保持者(小児がん診療に実際に携わる人員)			
日本小児血液・がん学会 専門医	○	日本看護協会 がん性疼痛看護認定看護師	○
日本小児血液・がん学会 指導医	○	日本看護協会 がん放射線療法看護認定看護師	○
日本小児血液・がん学会 小児がん認定外科医	○	日本看護協会 摂食・嚥下障害看護認定看護師	○
日本小児外科学会 専門医	○	日本看護協会 皮膚・排泄ケア認定看護師	○
日本小児外科学会 指導医	○	日本小児がん看護学会認定 小児がん看護師(PON)	
日本小児科学会 小児科専門医	○	日本小児がん看護学会 小児がん看護研修実践コース修了者(小児がん看護師)	
日本小児神経学会 小児神経専門医	○	日本病院薬剤師会 がん薬物療法専門薬剤師	○
日本脳神経外科学会 脳神経外科専門医	○	日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師	○
日本病理学会 病理専門医	○	日本医療薬学会 がん専門薬剤師	
日本臨床細胞学会 細胞診専門医	○	日本臨床細胞学会 細胞検査士	○
日本血液学会 血液専門医	○	日本医学放射線学会 医学物理士	○
日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医	○	日本放射線治療専門放射線技師認定機構 放射線治療専門放射線技師	○
がん治療認定医機構 がん治療認定医	○	公認心理師	○
日本医学放射線学会 放射線科専門医	○	日本臨床心理士資格認定協会 臨床心理士	○
日本放射線腫瘍学会/日本医学放射線学会 放射線治療専門医	○	日本病態栄養学会/日本栄養士会 がん病態栄養専門管理栄養士	○
日本医学放射線学会 放射線診断専門医	○	日本人類遺伝学会/日本遺伝カウンセリング学会 認定遺伝カウンセラー	○
日本緩和医療学会 緩和医療専門医	○	日本遺伝性腫瘍学会 家族性腫瘍カウンセラー	
日本緩和医療学会 緩和医療認定医	○	チャイルドライフスペシャリスト	○
日本造血・免疫細胞療法学会 造血細胞移植認定医	○	ホスピタルプレイススペシャリスト	
日本看護協会 がん看護専門看護師	○	子ども療養支援士	
日本看護協会 小児看護専門看護師	○	保育士	○
日本看護協会 地域看護専門看護師		社会福祉士/精神保健福祉士	○
日本看護協会 がん化学療法看護認定看護師	○	HCTC(造血細胞移植コーディネーター)	○
日本看護協会 緩和ケア認定看護師	○		

臨床研究(小児がん診療に関する試験数)	
臨床研究支援センター	○
参加臨床試験数(治験を除く)	12
治験実施(有○)	○
治験実施内容	1 剤以上のチロシンキナーゼ阻害薬による前治療を受けた慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄性白血病(Ph+CML-CP)の小児患者を対象に、経口アズニブの用量を決定し、安全性を評価する多施設共同オープンラベル試験

←別表にご入力ください